

水口小学校で あんしん教室 登下校時は

いかのおすし?



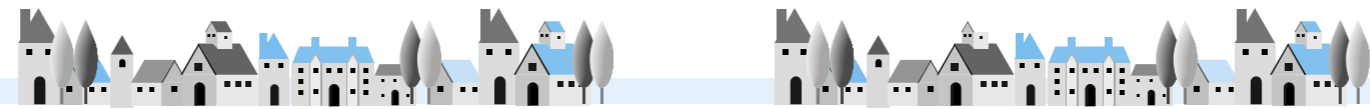
現役ガードマンから指導を受ける児童

6月28日(水)水口小学校の1年生児童が「あんしん教室」に参加しました。

これは最近の子どもたちを狙った犯罪が増えてきたことにより、自分の身は自分で守ることを身に付けてもらおうと行われたものです。

この日は警備会社である総合警備保障の現役ガードマンから防犯ブザーの使い方や、知らない人に付いて行かないなど、自分の身を守る「いかのおすし」という言葉を学びました。

「いかのおすし」とは、知らない人にはついていかない。声をかけられても車に乗(の)らない。助けてと大声(おおごえ)を出す。110番の家や店などにすぐ逃げる。危ないと思ったら大人の人や店の人に知(し)らせる。の頭文字からできた言葉です。児童たちは現役ガードマンの迫真の演技にさらに防犯意識を高めた様子でした。



夕暮れ時に たそがれコンサート

行灯前で演奏するバンドの皆さん



この行灯は今年2月に深川区まちづくり委員会が市民憲章の制定にあわせ制作され、これまで約4か月間点灯されてきました。この日は最後の点灯日を飾るためのさよならコンサートとなりました。行灯前には舞台が準備され、「デビューライブ・ブルーグラスバンド」やポップスバンド「奏」による演奏に集まった約80名の方々はたそがれ時のすばらしい演奏に感動した様子でした。

7月1日(土)、JR甲南駅前にある市民憲章行灯前で深川たそがれコンサートが行われました。

第15回鈴鹿馬子唄全国大会

甲賀市の鈴木勲さんが

見事優勝!

夏の訪れを告げる風物詩「鈴鹿馬子唄全国大会」が6月18日(日)、あいの土山文化ホールで盛大に開催されました。

当日は小雨がちらつく、あいの土山に4歳から87歳までの老若男女160名が自慢のものを披露され、鈴鹿山麓に馬子唄がこだましました。

遠くは静岡県から少年少女の部29名(市内から10名)、一般の部131名(同14名)の参加があり、「坂は照る照る 鈴鹿は曇る あいの土山 雨が降る」の一節を思い思いの衣装に身を包み、堂々と熱唱されました。

アトラクションでは、審査員も兼ねてゲストとしてお迎えした小沢千月さんと、つくだ貞夫さんがそれぞれ楽しいトークとともに独特のステージを熱演され、観客は場内に響き渡る素晴らしい唄声に魅了されました。

なお、一般の部決勝は予選を通過した20名によって競われ、厳正な審査の結果、地元甲賀市の鈴木勲さんが見事日本の栄冠を獲得されるなど甲賀市の方々が健闘された大会となりました。

【一般の部】

優勝・日本民謡協会賞	鈴木 勲(すずき いさお)	甲賀市
準優勝・日本民謡協会賞	小西 米子(こにし よねこ)	湖南市
滋賀県知事賞	原田智恵子(はらだ ちえこ)	兵庫県
滋賀県教育長賞	鈴木多恵子(すずき たえこ)	奈良県
NHK大津放送局長賞	宇野万里子(うの まりこ)	甲賀市
6位	楠 美香子(くすのみかこ)	大阪府
7位	佐々木勢子(ささき せいこ)	甲賀市
8位	吉岡かな子(よしおかかなこ)	三重県
特別賞(最高齢:87歳)	江川 関治(えがわ せきじ)	三重県
特別賞(最遠路)	平井 利雄(ひらい としお)	静岡県

【少年少女の部】

優勝・日本民謡協会賞	杉目 夏美(すぎめ なつみ)	奈良県
準優勝	林 由佳(はやし ゆか)	甲賀市
3位	大家 雅七(おおや わかぢ)	甲賀市
4位	黒川 恵加(くろかわあやか)	奈良県
5位	大石 茜(おおいしあかね)	大阪府
6位	脇田 政宏(わきたまさひろ)	奈良県
特別賞(最年少:4歳)	堀江 優也(ほりえ ゆうや)	大阪府



馬子唄を披露する山内小と鮎河小の児童たち

少年・少女の部で準優勝の林由佳さん

いざ本番へ! 甲賀・伊賀 東近江 子ども和太鼓連合 「和っ!」を結成!



新チーム結成で一層交流の深まった「和っ!」のメンバー

以前から和太鼓を通じて交流のあった結成5年目を迎える地元の「甲賀忍玉太鼓団」と三重県伊賀市の「青山子ども太鼓」、東近江市のてんびん太鼓「飛鼓」、蒲生野太鼓「わらべ組」の4つのチームが新チームを作り、26日(土)の大会に向け合同練習に励んでいます。この4つのチームは甲賀町で毎年行われる和太鼓サウンド夢の森に出場されています。今回は同大会で恒例となっている子ども100人太鼓に代わり「和っ!」を結成し、新しい曲に挑もうというものです。練習で指導にあたるのはプロの和太鼓集団OSAKA A打打団「天鼓」のメンバー、本番へ向けた厳しい中にも楽しい指導が続いています。「和っ!」のメンバーは8月26日(土)、かふか夢の森で行われる和太鼓サウンド夢の森2006でいよいよ本番を迎えます。

全国一マナーの良い草津線をめざして かふか・は〜とふるコンサート

JR貴生川駅構内で7月9日(日)、かふか・は〜とふるコンサートが行われました。

このコンサートは、JR草津線マナー向上ボランティア「は〜とふるラインかふか」の皆さんが、グループの発足を記念して開催されたものです。

コンサートでは、歌のボランティアグループ「ほっとらいん」のお二人が、ギターとコカリナを演奏され、駅を利用される乗客はしばし足を止め、その音色に聞き入っておられました。

その後、ボランティアの皆さんは啓発用品を配布したり、電車に乗り込んで、迷惑行為をなくすための声掛けをしたりと「誰もが乗ってみたい、全国一マナーの良い草津線をめざして」活動をされました。この活動は今後も続けられるそうです。



ギターとコカリナを演奏するほっとらいんのお二人